

幼児の金銭感覚

— 子どもの経済生活 その1 —

東京家政大学 加古 明子

・ はじめに 本研究は 子どもの経済生活を一環講
究するものとして、幼児がお金についてどうよう
に関心や理解を養い、それがどうように伸長していくか
をまとめたものである。

・ 研究方法 幼児の身近な生活にはしばしばお金が介
在する場面がある。それを見聞きしながら お金に関
するしとは覚え 遊びの中に再現しなり 実際にお
金を使ひてりして、そのやりとりを身につけていく。
幼児の生活で、お金まわはる金づつもので物と扱う場
面・お金に関する言動・質問や回答など実際の観察
採集したモチーフ(表1)を基に考述する。

表1 モチーフ数と年齢区分 (58年以降)

年齢区分	2歳以下	3歳	年中組	年長組	小学校 1～2年	計
件数	48	120	140	160	45	513

・ 結果と考察

＜1＞ 各年齢の理解関心の特徴及び事例

0歳終り頃～1歳 【動作行為の理解と発語】

0:11 女 母親の記憶うまれ レシートに描線 ママ
トをい発語しつつ おじぎをい手で硬貨を渡す
まれ。

0:11 男 シュース自販機の前に行くとき 振さしてアレ!
財布を開けると 100円玉をい手で硬貨を渡す

1:5 女 (牛乳やアツクいの物を並べて遊ぶ) 牛乳か?
オカネ。どうする? チェイブ(スーパー名)ドラッグ!

1:8 男 (お母さんか) 小銭を床に散らして10円玉をい
オウマサン。お父さんの背中に乗り 動い
てくわわわ、台所から10円玉を盗んで来て 父親
の襟もとに入れて オウマサンと言いつつ動かし。

1:10 女。"お買物よ"と言つて 台所用財布をひき出し
から持ってくる。エン。エンと言つ。
(100円)
・ バス停で バック チェクエン と手をあす。
・ 財布をひき出すと 中味を出して遊ぶが、紙幣
やカードには全く関心がない。

2歳 【お金に関するしとは覚え】個人差が大きい
実生活場面の再現遊び

2:5 男 ・ 台所で10円玉をい手につけて ママ
・ シュース自販機の前で チョーダイ! 10円玉を
渡すと いせいやをい、100円玉をい探して 入れる

2:6 男 母の支払うお金で オツツと手をあす。

2:6 女 (砂の園子で) いくら? ゴチエンデシエ

2:8 男 コレ(握りて手をあす) なに入つてい? オカネ!
どうする? バックチェン。ガム カウノ。

2:8 女 ナオキ 100円 大おき。丸おき オ花ツイ
アルノ。インハイアルノ。

2:9 男 (円形の物にオツツとカバンに入れてい?)
ハイ。イクラデシエ? "これいはい"てい?

イクラデシエ!!

3歳 具体的な場面の再現さかん—家庭でも保育中—

・ 石・葉っぱをいお金に見立てて遊ぶ
・ 物々交換、レジ・包装紙のまねが振がる
・ オマケ・ホーナス・ツクヨウ など語がひらひら
・ 妙な金銭多量 (ゴジウビヤクエン 言うとき—
103402—書くとき—) 絵でサで表わすものあり
・ 独りで買物をいする、おつかいを頼まれる

・ (砂場ゲーム) ハイ 金イヨ! いくら? ニジウ・ゴジウ・
エン。高ききるわね。シヤア ナンジウエン?

・ (算数科) A. ハイ コレデ オシマイ。

B. 20円デスカ?

A. オ医者サレハ モットインハイ 橙
トルンダヨ。7530円デス!

・ お金 知フテルヨ。一番高いノ イチオクエン。
おきナヤフハ イチマンエン。(おきナ?) 丸イマツ!!

年中組 【まねう(真う)な理解ながら興味増す。
発語する金銭の多量化・恣意性

